尿検査実施の手引

Ⅰ．概要と試料の取り扱い

1．試料一覧

試料番号	61	62
ラベル名	尿定性試料 A	尿定性試料 B
試料内容	凍結乾燥品	凍結乾燥品
容量	10ml	10ml
尿蛋白（定性）	●	●
尿糖（定性）	●	●
尿潜血（定性）	●	●

※試料 61 と試料 62 は添付した溶解用蒸留水にて溶解後に測定

注 1）：試料 A と B はどちらも容量 10ml ですので添付した溶解液をそれぞれ一本全量注いでいただければ大丈夫です。

Ⅱ．実施方法及び注意事項

1．試料の取扱いについて

① 届いた試料は 2～8℃に保管してください。

② 試料 A と B はどちらも容量は 10ml です。

2．試料 A,B 溶解方法

① 開栓前に容器を軽く叩いて、容器の底面に粉末を集めてください。

② 添付した溶解用蒸留水 10ml をそれぞれ全量加えてください。

③ 10 分静置後、静かに転倒混和し内容物を完全に溶解させてください。

3．測定方法と注意

① 試料 AB は測定前に再度 10 回ほど転倒混和し測定をして下さい。

② 測定は必ず溶解後 30 分以内に行ってください。

③ 各項目の測定は日常検査で採用している方法で実施してください。

④ 試料の測定はできるだけ室温に近い温度で実施してください。

⑤ 試験紙を浸す際、試料を試験管（スピッツ）などに移してから実施してください。
（試験紙にスポイトで滴下しないでください）

⑥ 試験紙成分の試料への溶出を防ぐため、同じ試験管（スピッツ）からの測定は
2～3 回以内としてください。

4. 回答時の注意

① 定性結果コードを選択する際は使用試験紙の添付文書等を参照し、適切な半定量値を選択してください。

② 尿定性検査は「方法コード」から該当するコード No. を選択し回答してください。

③ 試薬メーカー欄には「定性試薬メーカーコード」から該当するメーカーのコード No. を選択し 回答してください。

④ 試料 61・62 の欄には、それぞれの測定結果を記入してください。ただし、定性検査の測定結果 は「定性結果コード」から、最も近似する値を選択し、回答してください。

⑤ 測定装置コード欄には、「測定装置コード」から該当するコード No. を選択し回答してください。

Ⅲ. コード表

1. 方法コード表

コード	尿蛋白定性	コード	尿糖定性	コード	尿潜血定性
23	目視判定(近似選択法)	23	目視判定(近似選択法)	23	目視判定(近似選択法)
24	目視判定(切り捨て法)	24	目視判定(切り捨て法)	24	目視判定(切り捨て法)
25	目視判定(切り上げ法)	25	目視判定(切り上げ法)	25	目視判定(切り上げ法)
77	機器判定	77	機器判定	77	機器判定
99	その他の方法	99	その他の方法	99	その他の方法

注:用手法による目視判定の場合は、施設での判定方法に従い、コード 23 目視判定(近似選択法)、コード 24 目視判定（切り捨て法)、コード 25 目視判定（切り上げ法）を選択してください。

・近似選択法：試験紙の呈色により近い色調表の色枠を選択する方法

・切り捨て法：試験紙の呈色が色調表の色枠に達しない場合には切り捨て、濃度の低い色枠として判定する方法

・切り上げ法：試験紙の呈色が色調表の色枠よりも少しでも濃い場合には、濃度の高い色枠として判定する方法

※「尿試験紙検査法」JCCLS 提案指針〔JCCLS-GP3-P1〕より引用

2. 尿定性試薬メーカーコード表

コード	試薬メーカー名（製造販売元）
031	栄研化学
063	アークレイファクトリー（旧：アークレイ）
095	合同酒精
104	東洋濾紙（販社：三和化学研究所）
117	シスメックス
184	テルモ
266	東洋濾紙（販社：ミナリスメディカル）
241	シーメンス HCD
361	ロシュ・ダイアグノスティックス
371	富士フイルム和光純薬
401	バイエル薬品
999	その他

注 1）日製産業のミディトロンは、試薬メーカーコード 117：シスメックスを選んでください。

注 2）ベーリンガー・マンハイムのウロトロンは、試薬メーカーコード 361：ロシュ・ダイアグノスティックスとしてください。

注 3）尿定性試薬メーカーコード 401：バイエル薬品は商品名「ケトダイアスティックス」、「ダイアスティックス」をお使いの施設のみ選択してください。それ以外の旧バイエル・メディカル（現シーメンス HCD）製品をお使いの施設は、尿定性試薬メーカーコード 241：シーメンス HCD を選択してください。

3．定性結果コード表

尿蛋白定性		尿糖定性		尿潜血定性	
コード	判定値(定性、半定量)	コード	判定値(定性、半定量)	コード	判定値(定性、半定量)
01	ー （陰性）	01	ー（陰性）	01	ー （陰性）
12	± 15mg/dL	14	± 50mg/dL	42	± 0.03mg/dL（約 10 個／μL）
13	1+ 30mg/dL	16	1+ 100mg/dL	43	1+ 0.06mg/dL（約 20 個／μL）
16	2+ 100mg/dL	18	2+ 250mg/dL	45	2+ 0.15mg/dL（約 50 個／μL）
19	3+ 300mg/dL	20	3+ 500mg/dL	48	3+ 0.75mg/dL（約 250 個／μL）
20	500mg/dL	21	4+ 1000mg/dL		
21	4+ 1000mg/dL				

注 1）シーメンス HCD の試験紙において尿潜血検査はヘモグロビン濃度を併記していません。従って、(±) は尿潜血定性コード 42：0.03mg／dL（約 10 個／μL)、(1＋）は尿潜血定性コード 43：0.06mg ／dL（約 20 個／μL)、(2＋）は尿潜血定性コード 45：0.15mg／dL（約 50 個／μL)、(3＋）は 尿潜血定性コード 48：0.75mg／dL（約 250 個／μL）を選択してください。

注 2）シスメックスのユリシス 2400、ミディトロンは尿糖検査の測定結果 300mg／dL を尿糖定性コード 18：250mg／dL としてください。尿潜血検査の測定結果 25 個／μL、および 20 個／μL を尿潜血定性コード 43：0.06mg／dL（約 20 個／μL)、150 個／μL を尿潜血定性コード 45：0.15mg ／dL（約 50 個／μL）としてください。

注 3）アークレイファクトリー（旧：アークレイ）の試験紙においては次ページの対応表を参考し選択してください。

注 4）定性検査で目視法の場合は、測定装置コード欄に「AAZ901」：用手法を選択してください。

尿蛋白

定性ランク	−	±			1+			2+		3+		4+	
濃度値 (mg/dL)		10	15*	20	30	50	70	100	200	300	600	1000*	OVER
選択肢 (mg/dL)	−	15		30			100			300	500	1000	

*濃度値 15mg/dL および 1000mg/dL は PU-4010、PU-4210 にのみ設定されている値です。

尿糖

定性ランク	−	±		1+		2+		3+		4+	
濃度値 (mg/dL)		30	50	70	100	150	200	300	500	1000	OVER
選択肢 (mg/dL)	−	50		100		250		500		1000	

尿潜血

定性ランク	−	±	1+		2+		3+	
濃度値 (mg/dL)		0.03	0.06	0.10	0.20	0.50	1.00	OVER
選択肢 (mg/dL)	−	0.03	0.06	0.15		0.75		

Ⅳ．フォトサーベイ回答手順

宮崎県医師会ホームページ内、精度管理調査ページ内にあります一般フォトの回答法をご覧ください。

1）各設問文をよく読み、各設問の写真に示した成分について回答してください。
なお、回答に際しては日臨技 「尿沈渣検査法 2010 」 の分類基準に従い、回答してください。

2）回答記入について
①各設問について、選択肢の中から最も考えられる 成分名のコード No を 1 つ選んで回答してください。
②不参加の場合は、フォトサーベイの欄を未記入にしてください。
※尿沈渣を実施している施設のみご回答ください

Ⅴ．問い合わせ先

一般検査に関する不明な点、疑問点などについて問い合わせは、施設コード、施設名、担当者氏名を明記のうえ、メールにて下記担当者へお願い致します。お返事に時間がかかることがありますので時間に余裕を持ってお問い合わせください。

（公財）宮崎県健康づくり協会
坂下　香代子
Mail：sakashita@miyakenkou.or.jp